

タケシールC2-N3工法

工程	使用材料	使用量	方法	※1 次工程までの作業間隔
下地処理			下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、ガホンフィルターにて下地調整	
目地処理			目地内部を清掃	
	タケシールE-500°ライマー	0.2kg/m ²	タケシールE-500°ライマーのA液とB液を1:4の重量比で混合した塗布液をローラー・刷毛で目地内壁、目地廻りに塗布	2時間以上経過後早急に
	バックアップ材 タケシール速乾ウレタンシーラント	必要量	目地にバックアップ材を挿入した後、タケシール速乾ウレタンシーラントを充填	2時間以上経過後早急に
	目地テープ #404 50mm巾		目地を覆うように目地テープ #404を貼り付け	
プライマー塗布 1回目	タケシールE-500°ライマー タケシールNo.100シンナー	0.2kg/m ² 0.1kg/m ²	タケシールE-500°ライマーのA液とB液を1:4の重量比で混合し、更にタケシールNo.100シンナーで30%希釈した塗布液をローラー・刷毛で塗布	2時間以上 3日以内 ※2
プライマー塗布 2回目	タケシールE-500°ライマー	0.3kg/m ²	タケシールE-500°ライマーのA液とB液を1:4の重量比で混合した塗布液をローラー・刷毛で塗布	3時間以上 3日以内 ※2
目地部 補強クロス貼り	タケシール1液NEO+	0.3kg/m ²	タケシール1液NEO+をローラー・刷毛等で目地テープを覆うように塗布	直ちに
	補強クロス 15cm巾		シワがよらないように補強クロスを貼り付け（目地テープを覆うように）	直ちに
ウレタン防水材 塗布1回目	タケシール1液NEO+	1.3kg/m ²	タケシール1液NEO+をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内 ※3
ウレタン防水材 塗布2回目	タケシール1液NEO+	1.2kg/m ²	タケシール1液NEO+をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内 ※3
トップコート塗布	タケシール#3000トップコート	0.2kg/m ²	タケシール#3000トップコートのA液とB液を1:1の重量比で混合した塗布液をローラー・刷毛等で塗布	養生時間 7時間以上
平均膜厚		1.92mm		

※1 作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

※2 タケシールE-500プライマー塗布後3日（72時間）以上経過した場合はサンドペーパーなどで目あらしし、タケシールE-500プライマーを再塗布した上、次工程に移ること

※3 タケシール1液NEO+塗布後3日（72時間）以上経過した場合は塗膜表面をタケシールECOシンナーを染み込ませたウエスで清掃し、タケシールNo.400プライマーを0.1kg/m²程度塗布した上、次工程に移ること

※ タケシールE-500プライマーに替えて、タケシールAE-211プライマーを使用してもよい

